

「日本発ものづくり提言プロジェクト」実行委員会 主催

発起人 / 稲荷田征(日本モデリスト協会特任委員) 大沼淳(文化学園理事長) 貝原良治(カイハラ会長・発起人代表) 久米信行(久米繊維工業会長)
小林道和(エドウィン執行役員) 貞末良雄(メーカーズシャツ鎌倉会長) 森奥信孝(岩手モリヤ社長)

第2回 全国アパレルものづくりサミット!

12月13日(土)、文化学園

国内工場の第一線で働く技術者は語る。

MADE IN JAPAN の誇りを

未来へ。



未来を担う世代への技術の継承がなければ、**MADE IN JAPAN**の魂は失われてしまう。

持続可能な国内製造業とはどのようにあるべきなのか。

新しいビジネスモデルによる挑戦に学びつつ、若い世代と共に働く、

希望ある未来を一緒に切り拓くという観点から、現状と課題を見つめる。

昨年11月23日、私たちは「全国縫製サミット」を開催しました。全国から6人の経営者が登壇し、現状と課題を語り合いました。未来の希望を感じさせるお話もありました。その一方で、繊維・アパレルの国内製造業を取り巻く厳しい現実は今も続いていることを来場者全員で確認しあいました。

ところで、繊維・アパレルの国内製造業の窮地を打開するためには、この産業に関わるすべての人が真剣に課題に向き合い、諸課題に対し具体的に対処しなくてはなりません。例えば、今は確固として存在する **MADE IN JAPAN** の誇りを未来に継承するためには、まず、日本国内製造の現実を直視する必要があります。そして、**MADE IN JAPAN** の付加価値を強みとする新しいビジネスモデルの挑戦に学ぶことが大切ではないでしょうか。さらに、若い世代を製造業の仲間を迎え入れ、育てなければなりません。そのためには、どうすればいいのか、どのような困難があるのか、若者が人生を託すことができる産業とはどのようなものか、現実を直視し、課題を乗り越えていく必要があります。

そこで、今年12月13日(土)に開催する「第2回 全国アパレルものづくりサミット!」では、国内工場の第一線で活躍している技術者の人たち(経営者とペア)に登壇して頂き、生の声を聞くことにしました。



第1回サミット(2013年11月23日開催)



□名称： 第2回 全国アパレルものづくりサミット！
国内工場の第一線で働く技術者は語る。MADE IN JAPAN の誇りを未来へ。

□構成： 第一部 基調講演「MADE IN JAPAN の現状と希望」
メーカーズシャツ鎌倉 会長／「日本発ものづくり提言プロジェクト」実行委員会発起人 貞末良雄 氏
第二部 パネルディスカッション「アパレル製造業が本音で語る現実と課題」

現状レポート：若者が工場で働くということ

テーマ：「持続可能な MADE IN JAPAN をどう構築するか。」

製造現場で働く若手と経営者に、日本のアパレル産業について思うこと、
技術を次の世代に継承し、MADE IN JAPAN の基盤を守り発展させるために
必要なことを問題提起していただきます。

ご登壇者：株式会社辻洋装店

田尻正子氏(アトリエ/縫製部主任)・辻 吉樹氏(専務取締役)

有限会社リオ・ビアンコ

吉田仁子氏(縫製主任)・斎藤武夫氏(代表取締役社長)

株式会社シェリール(島崎株式会社)

菅野千秋氏(縫製課課長)・嶋崎博之氏(代表取締役社長)

ブティック創株式会社

松本 篤氏(生産部課長)・池田修二郎氏(代表取締役社長)

□主催： 「日本発ものづくり提言プロジェクト」実行委員会

発起人/稲荷田征(日本モデリスト協会特任委員)、大沼淳(文化学園理事長)、貝原良治(カイハラ会長・発起人代表)、
久米信行(久米繊維工業会長)、小林道和(エドウイン執行役員)、貞末良雄(メーカーズシャツ鎌倉会長)、森奥信孝(岩手モリヤ社長)

□日時： 12月13日(土曜日) 午後12時30分開場
午後1時開会～午後5時閉会、終了後、懇親会

□会場： 学校法人文化学園 20階
A201ホール(A館講堂)
東京都渋谷区代々木3-22-1



□参加費： 一般 1,000 円、学生 500 円

□懇親会： 参加費 2,000 円 ※懇親会の会場はB201ホール(B館ホール)です。

□参加対象： 縫製技術者、パタンナー、学生、教員、アパレルメーカー経営者、百貨店関係者、
アパレル小売業関係者、商社、テキスタイルメーカー、繊維・アパレル行政関係者など

□問い合わせ先： 「日本発ものづくり提言プロジェクト」実行委員会 事務局
(アパレル工業新聞社気付) 電話 03-3513-7931

「日本発ものづくり提言プロジェクト」実行委員会 主催

「12・13 第2回全国アパレルものづくりサミット」

受付係行き

ご提出先 F A X : 0 3 - 5 2 6 1 - 7 0 7 5

メールアドレス : info@apako-news.com

参加登録票

※会場整理の関係上、事前参加登録制とさせていただきます。

※参加費は当日受付でお支払いください。

※複数参加の場合は、恐れいりますが、コピーを取りお申し込み下さい

(ふりがな)		所属 (会社・団体・学校)
※お名前		
ご連絡先	〒□□□-□□□□ ご住所 都道府県 市区町村	どちらかに○を付けてください。 ・社会人 (職種 :) ・学生
	TEL	どちらかに☑を付けてください。
	E-Mail	<input type="checkbox"/> サミットのみ参加 <input type="checkbox"/> サミット+懇親会

アパレル&ファッション分野の「MADE IN JAPAN」の現状とこれからへのご意見や、アパレル製造業 (縫製・ニット) の皆さんへのメッセージをお書きください。

.....

.....

.....

会場アクセス



JR (山手線・中央線・総武線・埼京線・湘南新宿ライン)、小田急線、京王線、都営新宿線、都営大江戸線、丸ノ内線、西武新宿線 新宿駅下車 新宿駅から徒歩で約8分

JR 新宿駅南口より、甲州街道に沿って初台方面へ徒歩8分